

資産形成・運用提案話法習得研修（ファンドラップ編）

研修目的・ゴール等	ファンドラップの知識・提案フロー・商品特性等を理解のうえ、資産形成層・資産運用層に対して、それぞれの運用ニーズに応じた提案話法・対応スキルが実践できるようになる
想定受講対象者	J Aバンク資産運用サービス（ファンドラップサービス）の取扱いJ A（予定含む）の信用事業部門の渉外担当者等 「資産形成・運用提案知識取得研修」および「資産形成・運用提案話法取得研修」を受講済かつ、投信等による資産形成・運用提案を行う証券外務員登録者（予定含む）
適正人数	推奨：24名（上限：40名まで）
研修日程	1日（9：00～17：00）
研修講師	F Pアソシエイツ、経済法令、日本投資環境、農林中金アカデミー

【研修プログラム】

	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
研修内容	開講挨拶・オリエンテーション	講義 <ul style="list-style-type: none"> ・トークのポイント等 ・提案話法（提案の目的・内容、提案フローの確認、との違い、ターゲットイメージ等） ・サービス概要（仕組み、内容、バランス型投資信託投資・運用等） ・ゴールベースアプローチ（目標の設定、コース選択、ファンドラップ導入の意義と目的） 	*適宜休憩	（昼食）	講義 （午前中の続き）	ロープレ <ul style="list-style-type: none"> ・J Aバンク資産運用サービスの提案話法 	講義 <ul style="list-style-type: none"> ・実施方法、トーク例 ・アフターフォロー話法（目的・類型、主な流れ、 	知識確認テストの実施と解説	研修のまとめ	
時間	10	155		60	40		95	55	25	10

事前課題	なし
事後課題	なし

★ 研修時間の短縮については、研修効果が低下するため推奨しないが、コロナ禍要因等でどうしても短縮したい場合はできるだけ短縮時間を抑えたうえで（原則30分以内、超える場合はN C Aまでご照会願いたい）、講師と事前調整のうえ、研修詳細設計書において「必須」としているセッション以外での短縮を検討されたい。